

中川村新たな学校づくりプロジェクト 語り合いシリーズ
グループワークで出された主な意見

- ・いつでも誰でもウェルカムな学校に
- ・地域との連携を

(例 学校に対する支援をしつつ給食も食べてもらえる、学校の中に地域の方が利用できる施設を：図書館、散歩コース等、部活動の地域化に向け地域から指導者を等)

- ・授業の中でついていくのに困難な子どもへのサポートを

(例 地域からのサポート、未来塾のように子ども達の学習を地域でサポート)

- ・先生方の多忙感の解消

(例 地域との連携：給食の時間を地域がサポート、学校の価値観を変換し地域が学校に入れるようにする、学校と地域をつなげる組織や人材が必要)

- ・教員は人事異動があるため、地域が連携して継続性を担保する

- ・学校とは、教育とは、学校の価値観を変換する

- ・多様な子ども達が多様なまま集団にいることの価値を大事にしたい(カラフルな社会)

- ・多様な子ども達を多様な人材で支えていく仕組みを

- ・中川村の温かい空気感で地域が寄り添って共に育つ

- ・村全体の空気をこのプロジェクトを進めることで換えていくことが重要

- ・給食の時間を地域がサポートする連携の仕方についてのケーススタディ

(例 給食の時間を地域の方がサポートし先生方が休めるようにする、給食の食材を地元産で対応、給食を地域の方々にも開く/給食をカフェテリア形式にする)等

グループワークの様子



ご参加いただいた皆様、
ありがとうございました。